

令和7年度第2回袖ヶ浦市郷土博物館協議会

1 開催日時 令和7年11月18日（火）午後2時00分開会

2 開催場所 君津市立久留里城址資料館

3 出席委員

委員長	友田 賢司	委 員	木曾野 真紀
副委員長	唐木 義昭	委 員	近藤 敏
委 員	山田 悟	委 員	地引 尚幸
委 員	今井 恵子	委 員	高橋 久
委 員	加藤 正人		

(欠席委員)

委 員	前沢 幸雄		
-----	-------	--	--

4 出席職員

生涯学習課長	長谷川 秀明	主 幹	稻葉 理恵
顧 問	稻木 章宏	主 幹	桐村 久美子
館 長	西原 崇浩		

5 傍聴定員と傍聴人数

傍聴定員	5人
傍聴人数	0人

6 議題

- (1) 君津市立久留里城址資料館の活動について
- (2) その他

7 議事

(1) 久留里城址資料館の活動について

- ・展示施設及び収蔵施設の現状（施設見学）
- ・市民協働で行う調査等の事業
- ・その他特徴的な取り組み等

会議室にて、久留里城址資料館・平塚館長より、久留里城址資料館の役割、主な業務、連携ポイントについて、資料に基づき説明。

平塚館長 今回、市民との協働で行った事業について特に説明してほしいということであったが、現在開催中の企画展「新井白石」も民間の新井白石没後300年記念事業実行委員会との共催である。

平成27年度から市民による調査活動を実施し、平成28年度から「コツコツ調査隊」の名称で定期的な活動を始めた。資料館へ市民からの調査依頼も多く、平成28年度の調査は市民からの依頼を受けた資料について確認を行ったところ偶然市史未報告の二五穴に行きあたり、調査でその用水ルートを解明した。その報告や調査の過程で文献史料の存在も知り、古文書同好会等の協力も得て、さらなるつながりや調査の幅も広がった。

また、当館はIPMについては、専門の研修を受けた職員の指導を中心に、全職員で力を入れて取り組んでいる。

展示施設及び収蔵施設の現状については、鈴木学芸員の案内で市民との共催である企画展「新井白石」を見学の後、3班に分かれてのバックヤード（荷解室・学芸室・収蔵庫）を視察。3班すべてがバックヤード見学を終えた後、会議室に戻り、質疑応答。

事務局 どなたかご質問はございますか。

唐木副委員長 久留里城址資料館だよりの中で、入館者数、君津市内が762人、君津市外が5,672人とありますね。圧倒的に市外が多いのですけれども、これはやはり観光で来られた方が多いのですか。それでこの市内762人、これは資料館で企画展をやっているときの人数でしょうか。

平塚館長 資料館だよりに載っている人数は、今年度の4月1日から8月31日の5か月間です。統計を取りますと、全入館者数の1割が市民で、9割が市外からの方です。さらに市外を細かく言うと、県内が5割、県外が4割です。市民の割合が1割で、市外が圧倒的に多い。戦国時代からある城跡に立地していることで、山城ファンや、全国の城めぐりの中で房総に来たら、中世の遺構が良く残り、近代的な建物も備わって訪れやすいのが久留里ということでしょうか。マニア受け、玄人受けする城でもあるので、博物館内だけではなく、周辺の遺構も見て回ったりすることができるところは良いところでしょう。ちなみに企画展開催中も、入館者内訳は、だいたい似たようなパーセンテージです。

唐木副委員長 この資料館だよりは、資料館の活動がよく説明されていますが、一般の市民は、どのような形で手に入れることができるのですか。

平塚館長 図書館や公民館など他の社会教育施設などに配布し、カウンターなどに置いてもらっているので、そこで入手することができます。

唐木副委員長 では、市外の人はどうしたらいいですか。

平塚館長 資料館だよりの中身は、すべてではないものの、ホームページで館の行事案内などをしており、また資料館にきてもらえば入手できる。今後の行事予定については、電話でお問い合わせをいただき回答している。現在ではそのような状況です。

唐木副委員長 袖ヶ浦の場合は企画展のお知らせなど、回覧板に入れて回している。

平塚館長 回覧板はやっております。かつては1枚ずつお取りいただける全戸配布でしたが、回覧と書いてあるものが回覧板にのって各戸に情報として伝わるのみで、モノを自分の手元に置きたいという方には、先ほど申し上げた別の手段で入手してもらうしかないです。

唐木副委員長 ボランティアガイドの件ですが、以前、公民館の講座で、街歩きで久留里に来たことがあり、ボランティアの方に案内してもらったのですが、資料館で協力してもらっている方がいるのでしょうか。資料館のボランティアと、街歩き案内のボランティアは組織が違うのですか。

平塚館長 当館の場合は、館で独自にボランティアガイドを持っているわけではありません。久留里のボランティアガイドの場合は、久留里地域全体の観光振興という側面から市役所の他のセクション、経済環境部の経済振興課にボランティアガイドの会を位置づけています。ただ、久留里城を含め城下町の歴史、上総掘りの井戸掘り技術などを紹介するというところでは、やはり資料館との連携、例えば館の学芸員がボランティアガイドの会が主催する研修会に講師として呼ばれたりし、交流・連携を図っています。管轄する主管は違えど、館も観光や地域振興を視野に入れていかなければならない昨今、そこはもう垣根を越えた横の交流を図っています。館には、博物館の運営に対して市民から意見を聞く「資料館運営推進協力員」というものがありますが、ここにもボランティアガイドの会の現会長が加わっていますし、スムーズに連携ができるような土台はあります。

事務局 ありがとうございます。

加藤委員 コツコツ調査隊の件ですが、何年くらい実施していたのですか。

平塚館長 これは、現在はやっていない状況ですが、平成 27 年だから 4～5 年くらい続けていました。市の広報紙などで、市民へ募集をかけたりしましたが、少数精鋭で 4～5 人くらいの組織でした。職員が現場で行う資料調査の実際を知ってもらうということで、例えば地区の会館等に出かけて、資料を撮影したり、定期的な会合を毎月のように開き、そこで作業を続けたりしてきました。成果については、資料館だけではなく、図書館を会場に出張展示をしたりもしました。

加藤委員 これは行動する時には必ず学芸員が同行したのですか。

平塚館長 当館の場合はそうでした。ただ撮影した調査資料(古文書等)については、めいめいに解読作業は自宅でもできるので、そういう作業は個別に行いました。そして定期的な会合で進捗状況を確認しあったりしました。展示の設営については、学芸員の指導のもと行いました。

加藤委員 学芸員に負担がかかりますね。

平塚館長 学芸員が全く関わらないと、学芸員の方も不安になります。ゆくゆくは、公民館のサークルのように、初めは職員がついているが、いずれ自立して、展示などができるところまでになると、頼もしいとは思います。

事務局 ありがとうございます。

地引委員 いくつか教えてください。企画展を開催する際に、常設展を一部撤収して資料を入れ替えないといけないというのは、大多喜城もそうだったので、苦労はよく分かります。でも、それを逆手にとって、自分たちはアクティブな常設展というふうに呼んでいました。

つまり、企画展で資料を入れ替えた際に、常設展の大変なものは2階に移し、そして常設展に復旧するとき、違う資料に入れ替えてというようにしていました。こちらも、ミニ展示などをやっていて、工夫もされているのが分かりました。2つ目は、小学生の3年生が博学融合で見学に来ていますが、年代的に早くないですか。

平塚館長 本格的に小学校の授業で歴史を扱うのは、6年生だと学校の先生から聞きました。かなり前倒しになっている感じはしますが、市にあるいろいろな施設を見学するにあたっては、やはりお城というのは、こどもたちにとって大変興味を持つてもらいやすいものです。学校で教わる前とはいえ、こどもた

ちも歴史上に有名な武将などは、本やアニメで知っていますし、甲冑や刀剣も受け入れやすい材料です。説明や体験を通じて、地域にある城の歴史を知ることで郷土への関心が生まれるきっかけになり、そこにある博物館の役割などを感じ取ってもらえればと思っています。このこどもたちのなかから、やがては地域文化を担える人材が育つといいなとも期待しています。

地引委員 最後に敬意を表したいのですが、「二五穴」については、おかげでメジャーになりました。これは素晴らしいことだと思います。コツコツ探検隊の活動は本当に素晴らしいなと思いました。

平塚館長 ありがとうございます。ただ「二五穴」は、君津市特有のものではなく、周辺の大多喜町や市原市にもあるものです。皆で盛り上げていければよいと思っています。

地引委員 名称が久留里の活動のおかげでメジャーになりました。

平塚館長 ありがとうございます。

事務局 平塚館長、ありがとうございました。
以上を持ちまして、令和7年度第2回袖ヶ浦市郷土博物館協議会、これにて閉会といたします。本日はありがとうございました。

閉会

令和7年度第2回袖ヶ浦市郷土博物館協議会

会議次第

日 時 令和7年11月18日（火）
午後2時から
場 所 君津市立久留里城址資料館

1 開 会

2 委員長あいさつ

3 議 題

(1) 久留里城址資料館の活動について

- ・展示施設及び収蔵施設の現状（施設見学）
- ・市民協働で行う調査等の事業
- ・その他特徴的な取り組み等

(2) その他

4 閉 会

第22期袖ヶ浦市郷土博物館協議会委員名簿

氏 名	選 出 区 分	備 考
前沢 幸雄 まえざわ ゆきお	学校教育 奈良輪小校長	2期目
山田 悟 やまだ さとる	社会教育 文化協会	1期目
友田 賢司 ともだ けんじ	社会教育 子ども会育成会	3期目
今井 恵子 いまい けいこ	社会教育 郷土博物館友の会	2期目
加藤 正人 かとう まさと	社会教育 市民学芸員	2期目
木曾野 真紀 きその まき	家庭教育 保育ボランティアひよこ	2期目
地引 尚幸 じびき ひさゆき	学識経験者	2期目
近藤 敏 こんどう さとし	学識経験者	2期目
唐木 義昭 からき よしあき	学識経験者	4期目
高橋 久 たかはし ひさし	学識経験者 公募委員	1期目

任 期 令和7年2月1日から令和9年1月31日まで